

やめさせよう！「戦争する国づくり」

◆首都圏3000万人の命にかかわる

原子炉を2基持つ巨大艦船=米原子力空母ジョージ・ワシントンが、今年8月から首都東京の玄関口・横須賀に配備されようとしています。原子力艦船は度々、放射能漏れ事故などを起こしています。しかも日本政府は検査することもできません。横須賀に向かう途中、火災事故を起し、あらためてその危険を裏付けました。動く「原発」の事故ともなれば、放射能に汚染され首都圏3000万人の命にかかわる重大な事態が生まれるのではと、不安の声が広がっているのは当然です。

◆日本を守るためではありません

そもそも原子力空母の配備は、日本を守るためではありません。日本を、アメリカの先制攻撃の一大拠点基地として強化するものです。ジョージ・ワシントンはイラク戦争にも参加して、多くの市民を犠牲にしました。唯一の被爆国の国民として、憲法9条を持つ国民として、この空母配備は絶対に認められません。

◆米軍基地強化反対で全国と連帯

原子力空母の配備は、横須賀基地を強化・恒久化するとともに、岩国への艦載機移転の押し付けの大本ともあり、米軍再編の柱のひとつです。7・13全国大集会は、イージス艦衝突事件や米兵による凶悪犯罪続発に抗議し、米軍基地の再編・強化に反対する全国の運動が連帯する集会です。

◆「原子力空母配備ノー」

「核も基地も爆音もない平和な神奈川を」

横須賀市民の願いを集めて、住民投票条例を求める署名は52438人にのぼりました。日米両政府が市民の声を聞かないまま配備を強行することは許されません。



「平和な日本を」の 声集めるついで

「自衛隊のイラク派兵は違憲」と、名古屋高裁は判決を下しました。
「平和的生存権は憲法上の法的な権利として認められる」とも。

全国津々浦々から平和の声を集めましょう！

米軍基地の再編・強化の企てと海外派兵恒久法・憲法改悪の動きは一体のもの。7・13全国大集会の成功は、「戦争する国づくり」を阻み非核・平和の流れをいっそう大きくするものです。平和な日本を願うみなさんのご参加を、心からよびかけます。

